

住民自治協議会だより

第46号

発行 小田切地区住民自治協議会

〒380-0876
長野市大字山田中2545TEL 026-229-1511 FAX 026-229-2074
E-mail otagiri-jitikyou@ngn.janis.or.jp

第5回

小田切

夏まつり

祭

8月11日(祝日)第5回小田切夏まつりは台風15号による天候悪化が心配されることを受け、雨天時会場の小田切交流センター体育館で開催しました(屋内での開催は当地区初の試み)。今回は会場を彩る提灯への装飾を松ヶ丘保育園に、またゲームコーナーは長野翔和学園に依頼。やぐら組み・模擬店運営・進行は長野翔和学園と協働作業。今年も地区外の団体と協働作業で作上げた夏まつり。小田切地区との“つながり”は一層深まりました。まつり参加者は約230名(推定)でお子さん連れの家族多数。踊り〜ゲーム〜住自協模擬店の焼きそば・やきとりなど飲み物含め、すべて完売と大好評でした。“こじんまり”とした夏まつりに参加者の満足度も高かったと思います。初の屋内開催で体育館入口付近が混雑。“まつりの賑い感”を味わえた反面、次年度以降の課題にもなりました。



やぐら(まつり会場は交流センター体育館)



ポスター



子どもさん連れの家族多い賑いの館内



踊りにゲームに賑わう“これぞ！まつり”



飛び入り！ちびっこ太鼓



輪に加わる人多い定番“炭坑節”



思わず踊りだす“ちびっこ”びんする踊り

第6回 社会福祉大会

「誰もが自分らしく そしてともに支え合える地域作り」

日時 令和8年10月15日(木)
13:00～

場所 小田切交流センター体育館

- ・講演会「高齢化による 心配ごと 困りごと これからのこと」
(講師：長野市社会福祉協議会 課長補佐 野口一輝さん)
- ・福祉自動車新車両 お披露目会
- ・福祉用具の展示体験会
- ・福祉に関する相談会(地域包括支援センター)

開会前に「パン」
などの販売有り

小田切地区「あなたの命を守る防災ガイド」ビデオ収録

長野市・住民自治協議会・INC長野ケーブルTVによる防災ビデオ「あなたの命を守る防災ガイド」を制作しました。5月8日、小田切地区編を収録、編集作業を経てTV放映され、YouTubeにても閲覧可能となりました。地区の防災取組みと避難場所を再度確認しましょう。

あなたの命を守る防災ガイド 小田切地区
以下のQRコードより、YouTube動画がご覧になれます。

1 地区別防災カルテ ～地震編～



2 地区別防災カルテ ～水害・土砂災害編～



3 地区別防災カルテ ～避難する場所と防災備蓄品～



4 地区別防災カルテ ～地区の防災・減災の取り組み～



こちらのQRコードから、または、YouTubeで「INC長野ケーブルテレビ」と検索してご視聴ください！

防災倉庫には何がある？
うちの地区ではどんな災害が？
うちの避難所ってどこだっけ？
いつ逃げれば良いの？



「あなたの命を守る防災ガイド」とは・・・

長野市と住民自治協議会、INC長野ケーブルテレビが共同で、各地区に応じた身近な防災・減災情報を発信する番組を制作しました。〇〇地区の防災カルテの情報や、避難所・避難場所の位置、防災備蓄倉庫の内容、地区独自の防災活動など、住民の皆さまにとって必要な情報を、5分程度の動画3本にまとめました。動画はINC長野ケーブルテレビ「INCながのニュース」で放送し、さらにYouTubeにも掲載いたします。ぜひご覧いただき、災害への備えの一助にいただけたらと思います。

INC長野ケーブルTV 資料



撮影

令和8年度 支所発地域力向上支援金事業

5団体より5件応募があり、5月22日選考委員会にて審議の結果、4団体への支援が決まりました。支援金総額は445千円です。

1 「余五將軍駒つなぎのイチイ保存会」 ～余五將軍駒つなぎイチイの剪定作業～

西山美佐男 代表 支援額 99千円（要望額 99千円）

樹木医による診断結果より、光合成を助長し古木を元気にする為、枯れ葉および密集した枝葉の除去を行う。

2 「吉窪城址保存会」 ～吉窪城址周辺の環境美化事業～

塩入 晃 代表 支援額198千円（要望額198千円）

3年目の活動として、城址東側約25aの景観阻害林と松くい虫による被害を受けた枯れ松を業者委託し除去する。更に会員による城址までの参道整備などを行う。

3 「NPO法人 長野翔和学園」 ～東屋周辺に設置するイスの制作～

望月 明彦 代表 支援額 49千円（要望額 42千円）

地域社会の活性化を目的に東屋周辺に設置するイス（ベンチ）の制作を行う。色彩を保育園児に依頼するなど多世代が関わる取組みとする。

4 「里香る小田切みらいの会」 ～県道小川長野線沿道の景観整備～

酒井 慎平 代表 支援額 99千円（要望額198千円）

地域景観事業維持および環境美化を目的に維持管理に優れた樹木を植栽する。これにより景観の質向上と来訪者への良好な印象が期待できる。

地域間交流会 三輪地区と長沼地区

三輪地区交流事業 わらび採り

今年の三輪地区交流事業「わらび採り」がNPO小田切オアシス管理の小野平わらび園で5月11日に開催され、44名（マイクロバス2台）参加を頂きました。今年は天候不順でわらび生育状況は芳しくないものの、500g一人当たり収穫とフキの無料配布などで十分楽しんで頂きました。



三輪わらび

三輪地区との交流事業 親善スマイルボウリング大会

6月28日、恒例の三輪地区親善スマイルボウリング大会に小田切地区から2チーム参加しました。小田切地区の3連覇がかかった大会でしたが小田切1チームは決勝トーナメント進出も惨敗、3位決定戦も小学生チームに惜敗。結果4位で優勝カップは三輪地区も少し安堵の想いでした。



3位決定1点差



ストライク狙って

わらび採り 長沼小

5月16日長沼小学校児童、保護者による「わらび採り」がNPO小田切オアシス小野平わらび園で開催され、関係者含め15名（児童7名）の参加でした。わらび採り終了後、小学生に枝豆の播種作業をお手伝いして頂きました。本年度より、復興支援を起点とした交流事業から次の交流ステージに切り替える方針を受け、8月20日に「小野平産枝豆がつなぐ交流の輪」と題して、児童らに枝豆をプレゼントしました。今年は順調に育ち、上出来との高評価でした。



わらび採り



枝豆播種

シングルライフを楽しむ会

7月16日、“65歳以上ひとり暮らし高齢者の集い”から名前を変えての開催。当日のお楽しみ企画として4人グループ“うたレレ”によるウクレレと歌の演奏、岡澤袈裟則さん（小田切地区出身）のコミカルなトークと鮮やかな“マジック”で会場は笑いの渦。最後は会話が弾む昼食会と楽しいひと時を過ごしました。



主催者 あいさつ



グループ“うたレレ”



岡澤袈裟則さん“マジックショー”



昼食会

小田切同好会 活動ショット

第8回 小田切鉄道模型文化祭

りんごサークル

8月15日、小田切鉄道模型文化祭が開催され、お盆帰省中の県外親子連れなど131名の入場者がありました。りんごサークル主催で現在会員は市内外に及ぶということです。オモチャとは全く違う、実物の1/150に縮小した車両を走らせるもので周辺の建物～自然の情景などもこのサイズで手作り。鉄道車両が動くジオラマ（現実の風景などの立体模型）はまさに“ウルトラマン目線”の世界です。



Nゲージ鉄道模型



ジオラマ

マレットゴルフ会

小田切マレットゴルフ場オープン

マレットゴルフ体験会

会員募集中

5月11日、小田切マレットゴルフ同好会による8ホール（パー35）コース（旧小田切小学校校庭）が整備され、関係者による始球式を行いました。



始球式

5月25日、整備されたマレットゴルフ・コースで体験会が開催されました。強い日差しの中、ホトトギスの鳴き声聞きながら8ホール（パー35）で良い汗を流しました。マレットクラブ同好会は今後、定期的に体験会を開催し愛好者を拡大したいとのことです。



ナイスショット！

或る日の寄って家'S

奏でるの会

ちぎり絵サークル（交流広場）

8月25日、奏でるの会と翔和学園小田切キャンパスの学生との“コラボ”（協働開催）即席マージャン講座になりました。空き席（スペース）があり、迷惑でなければ同時開催も有りです。マージャンを通して、学生との交流が深まったようです。こんなサプライズも待っている“寄って家'S”です。



学生と奏でるの会交流



即席マージャン講座



7月23日、ちぎり絵サークル（交流広場）に保育園児の見学がありました。興味津々で会員とのおしゃべりは楽しそうです。

やまびこ

お盆の天候悪化が目立った今年。中でも台風15号の進路が異例のコースを取り、千葉県上陸で洪水被害。台風は夏の高気圧の淵を回り込みながら、沖縄・九州～本州上陸というコースが定番だが、今回は温暖化影響なのか高気圧の位置、北からの寒気団の強さなど要因があるそうで、今後も台風情報から目を離せない。改めて、我が家の避難ルートを家族で確認したいものだ。